

|             |  |
|-------------|--|
| タイトル        | 精神障害                                   |
| ポーランド語のタイトル | Kilka słów o zaburzeniach psychicznych |
| テーマ         | b 現代の諸問題                               |
| 名前          | ラドスワフ・ノヴァク                             |
| ポーランド語の名前   | Radosław Nowak                         |
| 学校名         | UAM 東洋研究所日本学研究科                        |
| 学年          | 2年生                                    |

\* a. 異文化理解 b. 現代の諸問題 c. 私の大切なもの d. 私からの未来へのメッセージから選択

ご来場の皆さま、精神障害という言葉を知っていますか。百科事典や辞書を引いても、そこに載っている定義だけではあまりよく分からないでしょう。ですから今日は皆さまに精神障害のことを少し説明していきたいと思います。

普通、「精神障害」という単語を聞いた人は、精神病院とか、いかれてしまった人を連想する傾向があるのではないのでしょうか。ですが、それは固定観念でしかありません。本当は、精神障害には色んな種類があって、皆様の親しい人の中にもそれらのどれかに罹っている人がいる可能性は高いのです。

残念ながら、その事実が分からない人がいる所為で、精神障害に罹っている人は社会から軽蔑され、昔からスティグマを背負い生きてきたのです。第二次世界大戦の時代には、ナチス・ドイツの迫害対象となり、強制収容所にまで送られることが多々ありました。今でも、精神障害を病気として認めず、狂気として扱う人がいて、精神障害者を差別し続けています。

その中でも、特に学校や大学の先生などが若い精神障害者にとって極めて有毒なことがよくあります。いい成績が出ない人は、必ずしも勉強したくないとは限りません。例えば、パニック障害に罹っている人は、恐怖のあまり手足が震えて、鼓動も高まって、何にも集中できないことがよくあります。そのような状態の人にどうやって勉強しろというのでしょうか。悪い成績の人を戒めることも、必ずしもその人のモチベーション向上に繋がるわけでもありません。例えば、鬱病に罹っている人にとっては、批判の言葉はもうすでに脆い自尊心をさらに壊す一方で、自殺の原因にもなりかねません。

とは言っても、周りの人が精神障害者を治そうと考えても駄目です。精神科医に連れていくこともいいですが、それは本人の合意を得てからです。精神学的な知識を持たない人にできることと言えば、精神障害に罹っている人の苦痛を正しく理解し、好意や愛情をこめて接することぐらいです。

私も実は、いくつかの精神障害に罹っていて、その中でも一番大変なのは鬱病と社交不安障害だと思います。その所為で嫌な思いをしたことが今までに何度もありました。だからこそ、世間の人に精神障害のことをもっともっと正しく理解してほしいのです。短いスピーチでしたが、皆様にも精神障害のことを少しでも理解してもらえたのなら、私は本当に嬉しいです。

以上です。

ポーランド語の要約

Zaburzenia psychiczne stają się w obecnych czasach coraz większym problemem zarówno dla pojedynczych osób, jak i dla społeczeństwa. Mimo to wielu ludzi nie rozumie ich natury albo po prostu nie wie, jak powinno się zachowywać w kontaktach z dotkniętą takimi zaburzeniami osobą, co prowadzi do nieporozumień, często szkodliwych zresztą dla osób chorych psychicznie. A przecież wystarczy tylko uważać, by przypadkiem nie posypać otwartej rany solą.